

『普天間飛行場の跡地を考える若手の会』の活動状況について

【これまでの活動状況と平成18年度の活動予定】

「普天間飛行場の跡地を考える若手の会」は、平成14年度に発足して以降、勉強会や先進地視察会等の活動を継続的に実施しており、昨年度においては、若手の会の意見が跡地利用基本方針に反映されるなど、活動の成果が現れてきています。

今後も積極的に活動し、跡地利用に対する理解を深め、会としての企画提案力の向上を目指すとともに、地権者の中心的な検討組織としての更なる発展を目指して、引き続き活動を推進します。



◆跡地利用への理解を深め、知識を蓄えるための勉強会

今年度は、跡地利用基本方針においても検討の必要性が示されている「宜野湾市の自然環境に係る事項」、「土地の共同利用」等のテーマを中心に勉強会を実施する予定です。

◆まちづくりを体感し、学ぶための先進地視察会

若手の会における議論の幅、内容の進化を図り、会の結束を更に強固なものとするとともに、現場で話を聞き、見ることを通じてまちづくりを体感し、学ぶことを目的として、先進地視察会を実施する予定です。

◆周知活動

8月12日（土）・13日（日）に開催された第29回宜野湾はごろも祭りの一角にテントを設け、パネルや風船、団扇を通じて、若手の会の活動内容の周知や、普天間飛行場跡地利用への関心を促すためのPR活動を行いました。

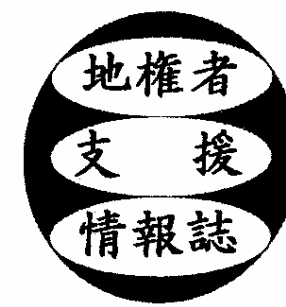
風船及び団扇は、地権者数（約2,800名）と滑走路延長（約2,800m）にちなみ、合わせて2,800個を配布しました。活動を通して会の親睦が深まったのと同時に、2,800という数の大きさを改めて認識しました。



【若手の会のメンバー】

今年度の5月に、メンバーの入れ替え及び増員を行い、現在は31名の若手の会として活動しています。

氏 名	地 区	氏 名	地 区	氏 名	地 区
大 川 正 彦 (会 長)	野 嵩	新 城 智 宏	新 城	天 久 健	大謝名
天 久 眞 一 (副会長)	大謝名	宮 城 武 徳	新 城	儀 間 盛 健	大謝名
呉 屋 力 (副会長)	喜友名	又 吉 徹	新 城	仲 村 淳	赤道
末 吉 良 光	大 山	宮 城 和 徳	新 城	仲 村 健 太	赤道
伊 佐 善 一	大 山	宮 城 明 英	新 城	仲 村 穰 次	赤道
伊 佐 力	宜野湾	宮 城 靖 英	新 城	呉 屋 英 治	喜友名
仲 村 清	宜野湾	佐喜眞 淳	新 城	宮 城 武	野 嵩
宮 城 靖	宜野湾	宮 城 宏 光	新 城	新 垣 裕 輝	佐真下
宮 城 敏 彦	神 山	仲 本 勇 樹	上 原	宮 城 尚 史	伊 佐
佐喜眞 孝	神 山	仲 本 秀 樹	上 原	又 吉 建 栄	伊 佐
				島 袋 尚 太	真志喜



ふ る さ と



今年度も普天間飛行場跡地利用に関する情報提供、意見交換等、地権者合意形成のための取り組みを引き続き実施します。今回はその概要を紹介します。

宜野湾市は、沖縄県と共同で、平成18年2月に「普天間飛行場跡地利用基本方針」を策定しました。策定にあたっては、学識経験者、各種団体、市民、地権者代表等からなる跡地利用基本方針策定審議調査会や検討委員会での議論を重ねるとともに、地権者懇談会や県民フォーラム等の場を数多く設け、地権者・市民・県民意向を十分反映したものであるとして策定することができました。

跡地利用基本方針策定にあたって実施した地権者懇談会の場では、「基本方針が策定されたらこのような懇談会の場はなくなってしまうのか」といった不安の声が多数挙げられましたが、そんなことはありません。

今後は具体的な跡地利用計画の策定に向けて、地権者の皆さんの関わりはより一層重要となってきます。そのため、今後も継続的に懇談会等の場を確保し、情報提供、意見交換を行いながら、協働で計画づくりを行っていきたいと考えています。

引き続き、地権者の皆さんの積極的な参画をお願いいたします。

普天間飛行場跡地利用に関わる情報は、ホームページや基地政策部内情報提供窓口においても提供しています。情報収集や跡地利用に関わる要望・ご意見を述べる場としてご活用下さい。

発行 / 宜野湾市役所 基地政策部 基地跡地対策課 〒901-2710 沖縄県宜野湾市野嵩 1-1-1
電話 098-893-4401 (直通) Eメール kichi01@city.ginowan.okinawa.jp
ホームページ <http://www.city.ginowan.okinawa.jp/>

平成 18 年度関係地権者等の意向醸成・活動推進調査事業の概要

普天間飛行場跡地利用の計画づくりについては、基本方針策定段階から具体的な跡地利用計画策定段階へと移行し、地権者合意形成の重要性はこれまで以上に大きくなってきます。また、跡地における振興の拠点づくり、周辺市街地整備等の観点から、市民にも跡地利用への関心を持ってもらい、協働により計画づくりを行っていくことが必要となります。

こうした中、平成 18 年度は、以下の合意形成活動のテーマ及び 3 つの目標のもと、それぞれの目標に応じた取り組みを実施していくことが、9 月 4 日（月）に実施された関係地権者等の意向醸成・活動推進調査検討委員会（委員長 石原昌家 沖縄国際大学教授）において確認されました。



今後の合意形成活動のテーマ

これまでは、跡地利用基本方針の合意形成に向けて、そのための場づくり・人づくり・組織づくり等をテーマに各種取り組みを実施してきましたが…

今後は『跡地利用計画策定段階の議論・検討に地権者・市民が十分対応できる環境整備』をテーマに、以下の 3 つの目標のもと各種取り組みを実施します。

合意形成活動の目標 1

跡地利用に係る実質的な議論、意見集約の場としての地権者組織の強化と、地権者個々の意向をきめ細かく把握できる体制づくり

目標 1 に応じた取り組み

- ◆「普天間飛行場の跡地を考える若手の会」の活動支援
- ◆若手の会地区別交流会の開催支援
- ◆普天間飛行場跡地利用対策部会の開催支援
- ◆地権者基礎情報の更新

合意形成活動の目標 2

地域が一体となった、協働による跡地利用計画策定のための地権者・市民等のネットワークづくり

目標 2 に応じた取り組み

- ◆各種団体代表者合同勉強会の開催
- ◆各種団体若手合同勉強会の開催
- ◆地権者・市民若手合同勉強会の開催

合意形成活動の目標 3

地権者・市民等の跡地利用への関心を持続させ、跡地利用への理解をより一層深めるための継続的な取り組みの実施

目標 3 に応じた取り組み

- ◆情報誌「ふるさと」作成
- ◆説明用画像データの作成
- ◆ホームページデータ更新
- ◆地権者支部別勉強会の開催
- ◆市民向け「普天間飛行場跡地利用ニュース」の作成
- ◆市内中学校におけるまちづくり学習の実施支援
- ◆宜野湾はごろも祭りにおける PR 活動の実施

右頁では、地権者の皆さんに大きく関係する取り組み(上記の下線の取り組み)について、その概要を紹介します。

◆「普天間飛行場の跡地を考える若手の会」の活動支援

若手の会は、跡地利用に係る若い世代の検討組織として、「継続は力なり」をモットーに積極的に活動しています。今年度も地権者としての跡地利用への考え方等を提案する組織として、また地権者合意形成の中心となる組織として更なる発展を遂げられるよう、本調査事業において、主体的に実施される若手の会の活動を支援します。

若手の会の今年度の活動内容等は、本誌裏面に掲載しています。

◆若手の会地区別交流会の開催支援

跡地利用に関心を持つ若い世代の仲間を増やし、地権者間のネットワークづくりや地権者組織の強化へつなげていくため、若手の会地区別交流会等の開催を支援します。(今年度は野嵩地区等を対象にモデル的に実施)

◆普天間飛行場跡地利用対策部会の開催支援

跡地利用に関する行政側からの情報や、若手の会の活動状況等の情報を確実に提供し、行政と地主会が連携を図りながら合意形成の取り組みを進めるため、跡地利用対策部会（地主会内部組織）の開催支援を行います。

◆地権者基礎情報の更新

本誌や地権者勉強会等の案内を確実に行き届かせるため、地権者の基礎情報（住所、氏名、軍用地所在地）を更新します。

◆地権者・市民若手合同勉強会の開催

跡地利用検討にあたっての地権者・市民相互の理解を深め、地権者・市民のネットワークを構築し、協働による検討体制をつくり上げていくための第一歩として、地権者・市内各種団体等の若い世代による合同勉強会を開催します。

◆情報誌「ふるさと」作成

情報誌「ふるさと」については、平成 13 年度より発行を開始して以来、数多くの地権者に愛読されています。そのため、今年度も継続的に発行し、地権者の皆さんへ情報を提供します。

◆地権者支部別勉強会の実施

地権者の皆さんに行政との直接的な対話を通じて跡地利用基本方針の内容や、若手の会の活動状況等についての理解を深めていただくとともに、跡地利用に係る疑問点等を解消していただくため、支部別勉強会を実施します。

◆説明用画像データの作成

支部別勉強会等において、地権者の皆さんに分かりやすい情報を提供するとともに、勉強会等運営の効率化を図るため、説明用画像データ(DVD 等)を作成します。

◆関係地権者等の意向醸成・活動推進調査検討委員会

合意形成活動の方向性を検討するとともに、第 3 者の目から各種活動の評価・検証を行うことを目的として、関係地権者等の意向醸成・活動推進調査検討委員会を設置します。本委員会は以下の 10 名の委員により構成しています。

【関係地権者等の意向醸成・活動推進調査検討委員会委員】

石原昌家(沖縄国際大学教授)(委員長)、上江洲純子(沖縄国際大学講師)(副委員長)、白金義弘(内閣府沖縄総合事務局総務部跡地利用対策課長)、山川修(沖縄県知事公室基地対策課副参事)、花城清善(宜野湾市軍用地等地主会会長)、又吉信一(宜野湾市軍用地等地主会副会長)、比嘉敬子(宜野湾市軍用地等地主会事務局長)、比嘉光子(自治会長会会長)、本永静江(市婦人連合会会長)、小渡玠(宜野湾市商工会会長)